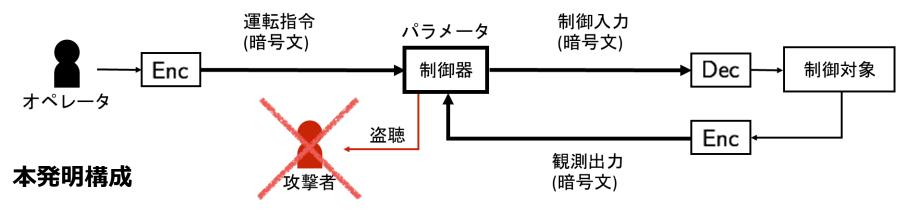
## 小木曽 公尚 准教授

## 暗号化制御

概要:制御器(コントローラ)と制御対象(プラント)とからなる制御システムにおいて、**コントローラ側で暗号化された信号の復号を行うことなくそのまま処理**し、暗号化された制御信号を生成することができます。

従来は、制御器側で復号を行う必要がありましたが、本発明は復号が不要なことから、**情報漏洩のリスクを大幅に低減**できます。また、通信システムの暗号技術と別レイヤの技術であることから、**通信システムの暗号技術と組み合わせる**ことで更に秘匿性を高めることができます。



**想定応用先等:**発電施設、上下水道施設、化学・鉄鋼プラント、人工衛星、 宇宙ステーション、製造工場などの標準的な制御システム。

具体物有り:産業機器への実装・組込を想定した暗号化制御組込用ソフトウェア(C/C++ ライブラリ、VHDLなど)。